

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度電子納品チェックシステム改良外検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式、電子納品要領・運用ガイドラインの改定案作成 1式、 電子納品チェックシステム改良 1式、オンライン電子納品チェックAPI 改良検討 1式、報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森田 康夫 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 7年 5月20日
契 約 業 者 名	日本工営（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	46,662,000円（税込み）
予 定 価 格	46,662,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7年 5月21日
履 行 期 間（至）	令和 8年 3月31日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度電子納品チェックシステム改良外検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区東比恵1丁目2番12号 R&F センタービル 5F
会社名：日本工営株式会社
電 話：092-475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、電子納品要領・運用ガイドラインの改定案作成、電子納品チェックシステムの改良、オンライン電子納品チェック API の改良検討を行う業務である。
 - 2) 業務の内容

・ 計画準備	1 式
・ 電子納品要領・運用ガイドラインの改定案作成	1 式
・ 電子納品チェックシステム改良	1 式
・ オンライン電子納品チェック API 改良検討	1 式
・ 報告書作成	1 式
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を14者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。
特に「実施方針、実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、及び特定テーマの「電子納品における成果品チェック機能検討の留意点について」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、提案の裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 技術管理課長